

① 学習指導案

プログラム	No.1 1 「地域景観プランナーになろう」
単元名 (全50時間)	岩美の宝を守るために
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体験活動や研修活動を通して、岩美町の景観の魅力や大切にしていきたい気持ちを育むことができる。 ・岩美町の景観を守っていくために、自分たちができることを考え、発信することができる。
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 岩美町の景観の魅力について話し合う。 2 大谷海岸の清掃活動を通して、大谷海岸の現状を知る。 3 大谷海岸の生き物について学び、磯の観察を通して大谷海岸の魅力を体験する。 4 ごみ処理の施設を見たり現場で働いておられる人の話を聞いたりして、ごみをへらすために4Rなど自分ができることを考える。 5 公立鳥取環境大学から海洋を守るための取り組みをしている学生講師を招聘し、海洋プラスチックゴミについて学び、豊かな海を守っていくために自分たちができることを考える。 6 環境省浦富自然保護官から、岩美町の海（浦富海岸）の希少性や自然を守ることにについて学ぶ。 7 岩美町の海の魅力やそれを守っていくためにできることを話し合う。 8 学習発表会の劇を通して、岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることを発信する。 9 岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることをまとめた画像、動画、ポスター・パンフレットを作成し、発信する。
参考資料	山陰海岸ジオパークHP https://sanin-geo.jp/
準備品	準備品 記録用タブレット、ワークシート
実施場所等	実施場所 教室 地域 リサイクルセンター

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
1時間	○岩美町の魅力について話し合う。	<p>○岩美町の魅力的な景観は、どんなところか、その理由は何なのか等考えるよう促す。</p> <p>○ワークシートを用意する。</p>	<p>活動の意欲 (観察・ワークシート)</p> <p>課題設定能力 (観察・ワークシート)</p>

2時間	○大谷海岸の清掃活動を通して大谷海岸の現状を知る。	○大谷海岸の現状を記録するためにタブレットで記録することを促す。 ○ワークシートを用意して、大谷海岸の様子で気づいたことを記録するように促す。	課題追求能力 (ワークシート)
4時間	○大谷海岸の生き物について学び、磯の観察を通して大谷海岸の魅力を体験する。	○磯の観察の体験を通して、大谷海岸の魅力は何か、その理由は何かなど考えるように促す。	課題追求能力 (ワークシート)
4時間	○ごみ処理の施設を見たり現場で働いておられる人の話を聞いたりして、ごみをへらすために4Rなど自分ができることを考える。	○地域のごみ処理の施設見学を通して、ごみをへらすために、自分たちができることは何かを考えるように促す。	課題追求能力 (ワークシート)
2時間	○公立鳥取環境大学から学生講師を招き、海洋プラスチックゴミについて学び、豊かな海を守っていくために自分たちができることを考える。	○ワークシートを用意して海洋プラスチックゴミの問題点や豊かな海を守っていくために自分たちができることを記録するように促す。	課題追求能力 (ワークシート)
4時間	○環境省浦富海岸自然保護官の方から、岩美町の海や自然の素晴らしさを学ぶ。	○岩美町の海や自然のすばらしさは何か、その理由は何かなど考えるように促す。	課題追求能力 (ワークシート)
4時間	○岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることを話し合う。	○今までの体験活動を振り返り、岩美町の海の魅力、課題、を整理しながら話し合えるようにする。	課題追求能力 (ワークシート) 自己評価力 (ワークシート)



9時間	○学習発表会の劇を通して、岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることを発信する。	○見ている人に伝わるように、発表スライドの説明の仕方、劇の演技方等を指導する。	表現力 (観察)
10時間	○岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることをまとめた画像、動画、ポスターやパンフレットを作成し、発信する。	○制作したものを評価する。(見やすさ、言いたいことは伝わっていると思うか等。)	表現力 (観察、ポスター、パンフレット)





<留意点>

- ・磯の観察等の体験学習の際の安全を確保する。
- ・体験学習や研修活動でのマナーを指導する。

② 事業実施報告書詳細

学校名 岩美町立岩美西小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1時間	教室	○岩美町の魅力について話し合う。		○岩美町の魅力的な景観として、多くの児童が海を挙げていた。
2時間	大谷海岸	○大谷海岸の清掃活動を通して大谷海岸の現状を知る。	 	○海岸には、様々なごみが落ちており、特にプラスチックごみが多いことに気づいていた。又、海外だけでなく、日本や地域のものと思われるごみも多かった。

4時間	教室 大谷海岸	○山陰海岸海と大地の自然館学芸員より大谷海岸の美しい日本海に生息する海洋生物について学び、磯の観察を通して大谷海岸の景観や海洋生物の魅力を体験する。		○体験を通して、大谷海岸には、海がきれいでないと生息しない多くの様々な海洋生物が生息していることに気づいた。
4時間	ごみ処理施設	○地域のごみ処理の施設を見たり現場で働いておられる人の話を聞いたりして、ごみを減らすために4Rなど自分ができることを考える。		○ごみ処理施設の見学を通して、ごみを減らすために分別や4Rの取り組みが大切だということに気づいた。
2時間	教室	○公立鳥取環境大学から学生講師を招き、海洋プラスチックゴミについて学び、豊かな海を守っていくために自分たちができることを考える。		○海洋ごみが海の生物に与える影響に気づき豊かな海を守っていくために自分たちができることを考えた。
4時間	教室	○環境省浦富海岸自然保護官の方から、岩美町の海岸をはじめとする自然の素晴らしさを学ぶ。		○岩美町には、浦富海岸など後世に残すべき素晴らしい景観があることに改めて気づいた。
9時間	教室	○岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることを話し合う。		○今までの体験や講義を元に岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることを考えていた。

10 時間	体育館	○学習発表会の劇を通して、岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることを発信する。		○学習発表会の劇を通して、岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることを発信していた。
	教室	○岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることをまとめた動画を作成し、発信する。	 	○岩美町の海の魅力、課題、それを守っていくためにできることをまとめた動画(CM)を作成し参観日や学校公開にて、発信した。 ○令和5年度鳥取県教育委員会主催ふるさとキャリア教育CMコンテスト~わたしたとのまちを紹介しよう~に応募した。奨励賞を受賞し、YouTubeでCM公開した。

① 学習内容について

応募申請時に、景観まちづくり学習を開始している場合などはご記入ください。

(1) 実施にあたり工夫した点

- 豊かな景観の中からどこにしぼって学習を進めるか検討した。
- めあてを明確にして、体験活動や研修活動を行うようにした。
- 磯の観察等の体験学習の際の安全を確保した。
- 体験学習や研修活動でのマナーを指導した。

(2) 実施にあたり苦労した点

- ゲストティーチャーとの打ち合わせで、どこまで児童に提示するかの話合いを行う際、教

<p>師自身多くの事前学習が必要であった。また日程などの細かい調整を行うことが大変であった。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>○身近な題材であり、どの児童も楽しみながら、意欲的に学習することができた。</p> <p>○体験活動を通して、自分たちの住む岩美町の海岸の魅力を実感し、地域の一員として持続可能なための課題を真剣に考えていた。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>○地域の中で意欲的に活動する児童の姿を見て、またこの題材を利用したいと考えた。</p> <p>○岩美町の景観に対する正しい理解と愛着が高まり、地域の子どもを育てるという自覚を持って学習指導を行うようになった。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>○体験活動、研修活動を行う際にめあてを明確にする。</p> <p>○岩美町の海岸の魅力、課題などを整理しながら学習を進める。</p>